

障害者権利条約 障害当事者の視点 ～パラレルレポートから～

Nothing about us, without us!

JDF障害者権利条約パラレルレポート特別委員会
事務局長 佐藤 聡(DPI日本会議)

自己紹介(さとう さとし)



1967年 新潟生まれ。
9歳で障害をもつ。4年間入居施設
14歳で地元中学へ
大学で自立障害者と出会う
1991年メインストリーム協会へ
自立支援、交通バリアフリー運動、
介助制度2014年～DPI日本会議へ
政策提言、権利擁護、バリアフリー

★現在

- ・DPI日本会議事務局長
- ・日本障害フォーラム(JDF)条約推進委員長
- ・内閣府障害者政策委員会委員

今日のお話

1. 国連障害者権利委員会と建設的対話
2. JDFパラレルレポートづくり

1. 国連 障害者権利委員会と 建設的対話

障害者権利委員会とは？

- 条約の履行を監視する。
- 締約国は定期的に条約履行状況を障害者権利委員会に報告しなければならない。
- 締約国の取り組みを審査(建設的対話)し、**総括初見(改善勧告)**を出す。
- **重要な条文の一般的意見**(解釈解説)を出す
 - 1号(12条法的能力)
 - 2号(9条アクセシビリティ)
 - 3号(6条障害女性)
 - 4号(24条インクルーシブ教育)
 - 5号(19条地域生活)
 - 6号(5条平等と無差別)
- 委員は18名(任期4年、2年毎に9人改選)
- 石川准静岡県立大学教授も委員(2017-2020)
- 聴覚障害の委員は2名(ハンガリー・ロシア)

建設的対話とは？

- 権利委員会が締約国の取組状況を審査する
- 政府は事前にレポート提出（政府報告）
初回は批准2年後まで、その後は4年毎
日本政府は2016年6月提出済み
- 市民組織（障害者団体等）はパラレルレポートを提出できる
- 権利委員は、政府報告とパラレルレポートを読んで審査する
- 審査後に**総括初見**（改善勧告）を出す
⇒ 条約の取り組みをさらに進める

第12会期国連障害者権利委員会

2014年9月15～19日 ジュネーブ



ニュージーランド審査（建設的対話） 2014年9月15-16日



プライベート国別ブリーフィング ニュージーランド 2014年9月15日13:45-14:45



リーダーは聴覚障害の女性



ニュージーランド審査開始

9月15日15:00～18:00



韓国 プライベート国別ブリーフィング 韓国報告書連帯 2014年9月17日13:45-14:45



韓国から50名を超える傍聴団

Tシャツ「前に“選択議定書批准”、背中に“25条の留保の撤廃”」



精神科病院の実態を訴える



審議の様子はFacebookで中継



会議での情報アクセシビリティ①

国際手話



会議での情報アクセシビリティ②

英語の文字通訳



日本の審査は2020年春？

- 批准国177(国連加盟国は193ヶ国)
 - 権利委員会は年2回(春と秋)
 - 1回の会期で7カ国審査
 - 日本は審査は28番待ち
- ⇒日本の審査は2020年春(第23会期)が濃厚

2. JDF/パラレルポートづくり

なぜパラレルレポートをつくるか？

1. 委員へ日本の実情を伝える

政府報告だけでは委員は実態がつかめない

2. 日本の課題の総点検

どんな問題があるか総点検

3. 施策の改善へ

権利委員会から出される総括初見を活用し、日本の障害者施策を改善へ

JDFの取り組み①

組織構成

名称:

「JDF障害者権利条約パラレルレポート特別委員会」

※1年間の「準備会」の議論を経て2018年4月に発足

代表者:阿部一彦JDF代表

事務局長:佐藤聡JDF権利条約推進委員会委員長

委員: JDF構成団体から各1~3名

- 幅広い関係団体と協議しながらパラレルレポートを作成し、**国連での審査と勧告に役立て、国内での条約実施と施策の向上に資する。**

JDFの取り組み②

パラレルレポートづくり

●2017年度

- JDFパラレルレポート作成準備会
- JDF構成団体が、1条~33条まで意見をだし、「骨子案」を作成

●2018年度

- JDF障害者権利条約パラレルレポート特別委員会
- 関連団体ヒアリング（障害関連団体・6-8月？）
- 地方公聴会（8-10月？）
- 12月までにJDFパラレルレポートまとめる
- 2019年3月提出を目指す

JDFの取り組み③

傍聴活動

●権利委員会の傍聴活動

- 2014年秋 第12会期 ニュージーランド、韓国等
- 2017年春 第17会期 カナダ等

●今後は

- 2019年春？
- 2019年秋 第22会期リストオブイシューズ
(事前質問事項)
- 2020年春 第23会期 日本の建設的対話

ジュネーブ(権利委員会)に行こう！ 世界基準がわかる

